

小臀筋の脂肪変性に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 30 年 1 月 17 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 単純 CT を用いた小臀筋脂肪変性の新分類の作成

〔研究目的〕 小臀筋は股関節を動かす筋肉の一つで、その萎縮や脂肪変性は転倒、骨折につながる事が分かっています。変形性股関節症において小臀筋の脂肪変性が進行することが知られていますが、その進行度を評価するための有用な分類は存在しません。本研究では、当院の変形性股関節症症例の単純 CT を詳細に検討することで、高い信頼性および妥当性を備えた、臨床応用可能な小臀筋脂肪変性の分類を作成することを目的とします。

〔研究意義〕 小臀筋の脂肪変性の状態を分類することで、股関節の状態をより詳細に把握でき、リハビリテーションへの応用が可能になります。

〔対象・研究方法〕 2016 年 1 月から 2017 年 8 月までの間に、帝京大学医学部附属病院で人工股関節置換術を受けた症例を対象とします。作成した新分類を使用し、術前の単純 CT 像をもとに、小臀筋の脂肪変性の分類を行います。複数の整形外科医で分類を行い、信頼性を検討します。また、変形性股関節症の進行度と小臀筋の脂肪変性の進行度が関連しているかを調べます。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕 個人情報の保護に留意し、被験者のデータ等の院外での解析に際しては、匿名化・保管・破棄方法に十分配慮します。

〔その他〕 研究に参加することによる経済的な利益や医療費は発生しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部附属病院整形外科講師 中村正樹

研究分担者：帝京大学医学部附属病院整形外科助手 石倉久年

住所： TEL:03-3964-1211(代表) [内線 33703 整形外科医局]